

**事業概要シート (■事務事業 □補助金等事業)**

事業名称	北部地域文化センター運営事業費		事業種別	直営	担当部課	北部地域文化センター			事務事業No.	13	
事業期間	平成5年度 ~ 継続		記入者	次長 藤川 長							
事業の経緯	市内中心部にあっては、生涯学習センターが文化活動や生涯学習活動の拠点として在る。当センターは、市内の北部地域における文化活動や生涯学習活動の拠点として、地域に根ざした市民活動を支援する施設として取り組んでいる。				根拠法令	なし					
					根拠条例	大津市北部地域文化センター条例					
事業目的・事業の位置づけ(首長公約、マニフェスト、総合計画、緊急度など)	「まちのにぎわい」を創り、市民文化の香り豊かなまちづくりを目指し、文化施設にふさわしい環境の維持と施設の整備管理に努めている。(総合計画第1期実行計画 方針02-政策02-施策02-視点02)				必須業務の有無	なし					
					これまでの成果	成果の内容	生涯学習の推進				
活動指標名	ホールの貸し出し件数										
指標の推移	単位	H19実績	H20実績	H21見込		目標値(H 22 )					
成果指標名	件	176	153	200		200					
事業概要・施設概要 (補助金の場合は、補助率・算出根拠・限度額、対象者など)	平成5年度に開設 敷地面積 5941.62㎡ 20年度ホール稼働率 50% 延床面積 3374.88㎡ 鉄筋コンクリート造り2階建て 文化ホール、北図書館、堅田児童館、堅田少年センター 併設の複合施設 ホールの自主事業として平成6年から「北部盛年大学」として年7回から9回の講座を開催している。				対象者の状況	指標の推移	単位	H19実績	H20実績	H21見込	目標値(H 22 )
						成果指標名	人	31,999	25,934	30,000	30,000
【収入】	千円		H19実績	H20実績	H21見込	対象者の推移	対象者名				
	使用料・手数料	3,253	2,650	2,989	単位		H19実績	H20実績	H21見込	目標値(H 22 )	
国支出金 (補助率 )					—	—	—	—	—		
県支出金 (補助率 )											
その他( 雑入 )	142	407	44	将来の動向							
収入合計	3,395	3,057	3,033	民間委託	委託の現状	なし					
【支出】	千円		H19実績	H20実績	H21見込	受け皿の存在	受け皿の存在	なし			
	人件費	従事人数(人)	4.0	4.0	3.0		市における類似事業	生涯学習センター運営事業 和邇文化センター運営事業			
正規職員	人件費	33,200	33,600	25,200	事業費(予算・決算)	37,891 38,949 42,576					
臨時・嘱託・再雇用職員	従事人数(人)	0.0	0.0	1.0		支出合計		71,091 72,549 70,483			
人件費	人件費			2,707	【収支】			千円		H19実績	H20実績
事業費(予算・決算)	37,891	38,949	42,576	近隣・同等規模等の都市の状況		県内同規模程度の文化ホールで複合施設となっているホールを調査した結果、米原市民交流プラザ(図書館、保健センター、ディサービスセンター)、豊郷町文化ホール(図書館、公民館、いきいきセンター)、浅井文化ホール(公民館)が見受けられるが、指定管理者は公民館のみ併設の浅井文化ホールだけである。					
一般財源充当額	67,696	69,492	67,450		【収支】	千円		H19実績	H20実績	H21見込	
対象者あたり一般財源充当額	0	0	0	国、県の補助金の動向		なし					
主な事業費(H21見込)	事業名称	事業概要			事業費	廃止したときの影響	当該地域においての生涯学習拠点、市民活動支援施設に代わる施設は、遠方であり、活動自体が絶えてしまう。				
	委託料	舞台進行管理、施設設備管理、清掃等			26,626		その他特記事項(事業仕分けにかけた理由、議論して欲しい点、留意事項など)	指定管理導入施設の対象ではあるが、市民の生涯学習を支援していくには、直営が望ましいと考える。また、複合施設であり、かつ、センター建設の経緯を考えると、指定管理への移行は適当ではないと考えるがご意見を伺いたい。			
	光熱水費	電気、ガス、水道等			9,117						
	工事請負費	吊物工事、雨漏工事等			2,941						